

卒後臨床研修プログラム・診療科紹介



社会福祉法人
恩賜財団
済生会京都府病院

【小児科】の紹介

基本情報

研修期間	4週（必修科目）
研修目標	小児は成人と同じように1アンプル/1バイアルなど1本分の薬を丸々投薬してはいけません。また成人のようにおとなしく採血などの侵襲的な検査をさせてはくれません。初期研修では、どのくらいの量を投薬すればいいかを学んでもらうと同時に、小児やベビーの採血方法・点滴留置および固定法を学んでいただきます。また、感染症・神経・アレルギー・代謝内分泌・血液・腎・新生児領域などの疾患に携わってもらい、小児科医はもちろん他科医師としても知っておいてほしいこれらの疾患に対する考え方の習熟を目指して研修していただきます。
カリキュラム	小児科専門医の指導の下、一般外来や救急外来の初期対応を学んでもらいます。また病棟では入院患者の主治医として、できるだけ先生方が自らどうすべきかを考えながら診療できるように症例に携わってもらいます。カンファレンスは小児科内で週1回、産科と合同で月1回行っています。
選択科目	小児科医は子供の疾患すべてを診る必要がありますし、その疾患分野は多岐に渡ります。所定の研修期間だけではなかなかすべての疾患に従事してもらうことはできませんので、さらに幅広く小児疾患を診てみたいと思われる先生には期間を延長して研修していただくことをお勧めしています。

○医師紹介

氏名	職名	卒年	資格等	専門領域
勝見 良樹	部長	H12	日本小児科学会認定小児科専門医・指導医 日本血液学会認定血液専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本アレルギー学会認定アレルギー専門医（小児科） 日本小児感染症学会小児感染症認定医 NPO法人日本 ACLS 協会認定 PALS プロバイダー インфекションコントロールドクター（ICD）	小児科一般・小児がん・小児血液・アレルギー
後藤 幸子	副部長	H16	日本小児科学会認定小児科専門医 日本血液学会認定血液専門医 日本アレルギー学会認定アレルギー専門医（小児科）	小児科一般・小児血液腫瘍・アレルギー
幸道 和樹	医長	H19	日本小児科学会認定小児科専門医 日本内分泌学会認定内分泌代謝科（小児科）専門医	小児科一般・小児代謝・内分泌
長 千春	医員	H28		小児科一般

小児科カンファレンス



産婦・小児合同カンファレンス